

開成町全国7位!!! 「街の住みこちランキング2024<ふるさと版>」 全国20位!!! 「住み続けたい街」 ※ 大東建託(株)さんが集計・公表

街の住みこちランキング2024<ふるさと版>では、街に対する47項目の評価を、①生活利便性、②交通利便性、③行政サービス、④静かさ、治安、⑤親しみやすさ、⑥賑わい、⑦物価、家賃、⑧防災に関して因子分析されています。



【開成町の評価】

すべての調査項目（の偏差値）で平均を上回っていますが、特に⑤親しみやすさが高評価でした。今後も引き続き高い評価をいただけるよう、より住みやすい、より住み心地のよい、そして、より魅力あるまちを目指してまいります。今後とも、人と自然が調和した田舎モダンのまち・開成町をよろしく願います。

大学の講義にて開成町のまちづくりについてお話ししました

大学は、「7月9日(火)、神奈川大学（神奈川県神奈川区）法学部自治行政学科」、「12月5日(木)、明治大学公共政策大学院」、「12月10日(火)、東洋大学大学院 経済学研究科 公民連携専攻」です。明治大学の講義では、開成町の概要、歩み、人口、まちづくり、特徴などをご説明した上で、次期総合計画の内容に触れながら、今後目指すまちづくりの方向性やポイントについてお話ししました。



講師を務めさせていただくことの意義は大きく、且つ多いです。まず、ひとつの講座（1.5時間×15回）で、外部講師に一コマを任していただける回数は限られていることから、それに選んでいただいた時点で、少なくとも受講者には“話を聞くに値する何かがあるはず”と、その自治体や団体、人をポジティブにとらえていただけます。その上で、開成町の知名度の向上につながり、関係人口の増加の可能性や、官民連携や官学連携の可能性が増す機会にもなり得ます。私は、この大学院に約6年前までの2年間通いました。政策立案や自治体間連携において、この大学院のご縁にどれだけ助けられているか計り知れません。

ご要望の多い防犯についても取り組んでいます

松田警察署の署員の皆様には、開成町民の安全・安心のためにご尽力いただいております。誠にありがとうございます。小田急開成駅の”駅前連絡所”への警察官配備を拡充いただきました。

また、松田警察署と開成町がともに目指す”より安全で、より安心なまちづくり”を実現するために、相模ベンディング株式会社のご協力を得て、小田急開成駅そばの開成駅前公園に、防犯カメラ機能付きの「みまもり自動販売機」を試行的に設置しました。神奈川県内の県西地域では初めて設置いただいた次第です。関係各位のご理解とご尽力に感謝申し上げます。



“公園への自動販売機の設置”は、本年2月に、開成町立開成南小学校6年1組の皆さんからいただいた「これからの開成町に向けたまちづくりへのアイディア」において提案いただきました。

子どもたちの提案が実現するまち・開成町!!! けっこうイケてると思います。



※ 全ての詳細の内容は、開成町公式noteの町長のブログで公開中です